

# 野田生1遺跡から出土した 「赤彩注口土器」が 道の文化財に指定されました

平成7年から平成8年に実施した、北海道横断自動車道建設に伴う、野田生1遺跡の発掘調査で出土した「赤彩注口土器」が、平成19年3月20日に北海道の文化財に指定されました。

「赤彩注口土器」は、赤く塗られ、土瓶や急須のような注ぎ口のあることから名付けられた土器の名称で、本州から北海道の道央部にかけて出土例がありますが、ほとんどが破片で、完全な形のものは数例しかありません。

野田生1遺跡から出土した「赤彩注口土器」は、今から3,500年前頃の縄文時代後期のもの



赤彩注口土器  
岩手県立博物館に貸出され、同博物館で展示されます。

00年前頃の縄文時代後期のもの、住居跡の床面から横倒しの状態で、ほぼ完全な形で発見されました。高さ31.4cm、胴径22cmと大型で、ダルマ形をして、全体に弧状の文様が描かれ、土器の底部を除いた全面が水銀朱で赤く塗られています。造形的にも優れ、とても貴重な土器です。

また、この「赤彩注口土器」と一所に出土し、「赤彩注口土器」の年代を決めるのに参考となった小形の「鉢形土器」も一緒に指定されました。

なお、6月17日(日)まで八雲町郷土資料館で公開展示を行っています。また、7月から10月までは、岩手県立博物館に貸出され、同博物館で展示されます。

## 図書館が文部科学省大臣表彰を受賞しました！

八雲町立図書館が、平成19年度子ども読書活動優秀実践図書館として、文部科学大臣表彰を受賞しました。

この賞は、平成14年度から、子どもの読書活動意欲を高め、特色ある優れた実践を行っている図書館などを表彰しているもので、月1回開催している工作会、映画会など子どもを対象にした事業への取り組みが認められ、今回の受賞となりました。

## さむいべや祭り 氷の滑り台が 長さ日本一に認定されました！

2月11日に行われた、八雲さむいべ祭りで大好評だった、長さ100mの氷の滑り台が、4月15日、日本一ネットから「日本一長い滑り台」として認定されました。

認定証は、噴火湾パノラマパークに掲示しています。



### 生涯学習パソコン講座(会場:公民館2階パソコン室)

パソコン初心者でパソコンに興味のある方およびパソコンの基礎知識と初歩的な技術を習得した方が対象で、受講料は1,000円です。定員(20名)になり次第締め切ります。

受講申し込みは、公民館(☎0137-63-3131)までご連絡ください。

#### 内容および日程

コース名	内容	日程	時間帯
パソコン講座 (ステップアップ)	パソコン講座(基礎)履修者対象。 印刷、フォルダ管理等のちょっと便利なパソコン操作。	6/25(月)~6/27(水)	19:00~21:30

公民館生涯学習パソコン講座は、道民カレッジの連携講座となっています。受講生の方で道民カレッジへ入学されている方は、講座の最終日に単位認定を行いますので、道民カレッジ手帳をご持参ください。

#### IT町民サポートセンター

町民のパソコンのトラブルやお悩みに無料で相談に応じます。パソコンの持ち込みや電話での相談も受け付けます。

#### 日程および会場

日程	会場・電話番号	時間帯
6月13日(水)	八雲町公民館2階 パソコン室 ☎0137-63-3131(内線304)	19:00~21:00
6月27日(水)	はぴあ八雲1階 情報交流室 ☎0137-68-2228(内線12)	